

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月10日

上場会社名 横河電機株式会社

上場取引所 東証一部

コード番号 6841

URL <http://www.yokogawa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 海堀 周造

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 市瀬 裕介 TEL (0422)52-5530

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	150,655	△23.4	△2,380	—	△4,102	—	△14,535	—
21年3月期第2四半期	196,790	—	4,979	—	4,403	—	3,789	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△56.43	—
21年3月期第2四半期	14.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	370,485	155,494	40.9	588.87
21年3月期	400,959	171,008	41.7	649.20

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 151,682百万円 21年3月期 167,224百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注1) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

(注2) 現時点では平成22年3月期の期末配当予想額は未定です。

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	321,000	△14.7	△2,500	—	△6,500	—	△20,000	—	△77.64

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理および四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注)詳細は、6 ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 (四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、6 ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 268,624,510株 21年3月期 268,624,510株
- ② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 11,040,388株 21年3月期 11,037,684株
- ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)22年3月期第2四半期 257,584,999株 21年3月期第2四半期 257,579,821株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年8月11日に公表した通期の連結業績予想について本資料において修正しています。
2. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

(参考) 平成22年3月期第2四半期(3か月)の連結業績
 (平成21年7月1日～平成21年9月30日)

(百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(3か月) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	86,126	△24.0	3,250	△65.0	1,937	△75.6	△7,753	—
21年3月期第2四半期	113,251	△6.2	9,290	1.1	7,934	37.0	5,585	84.1

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第2四半期	△30	10	—	—
21年3月期第2四半期	21	69	—	—

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)における世界経済は、各国政府による大規模な景気刺激策や金融安定化策の結果、地域的な差はあるものの概ね最悪期を脱し、一部に景況感の回復も見られました。設備投資については、日本、欧州、北米など先進国では大幅な投資抑制により低調に推移しましたが、中東、アフリカを中心とする資源国では、エネルギー価格の回復を背景にプロジェクトの再開などの動きが見られました。このような事業環境のもと、当社グループは、経営効率の向上及び固定費削減による損益分岐点の改善など企業体質の強化に重点的に取り組み、当初予想と比べ、売上高の増加、営業損失の縮小という成果を得られましたが、前年同期との比較では減収、減益となりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結売上高は、1,506億55百万円(前年同期比461億34百万円減)となりました。営業損失は、固定費の削減が当初計画以上に進んだものの、売上高の減少、及び為替レートが前年同期と比較し円高に推移したことから23億80百万円(前年同期は営業利益49億79百万円)となりました。経常損失は、41億2百万円(前年同期は経常利益44億3百万円)となりました。四半期純損失は、投資有価証券のうち時価が著しく下落したのものについて減損処理を行い投資有価証券評価損14億62百万円を計上したこと、及び事業の選択と集中の方針に基づきフォトリクスビジネスの今後の事業展開を見直したことにより同ビジネスの固定資産の減損損失53億45百万円を計上した結果、145億35百万円(前年同期は四半期純利益37億89百万円)となりました。

また、当第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日～平成21年9月30日)における当社グループの連結経営成績は、売上高861億26百万円(前年同期比271億25百万円減)、営業利益32億50百万円(前年同期比60億40百万円減)、経常利益19億37百万円(前年同期比59億96百万円減)、四半期純損失77億53百万円(前年同期は四半期純利益55億85百万円)となりました。

事業の種類別セグメントの概況は以下のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間から事業の種類別セグメントを変更しています。変更の内容については、「定性的情報・財務諸表等 5.(5)セグメント情報」に記載のとおりです。前年同期比較は、変更後の区分に組み替えて行っています。

制御事業

制御事業は、海外市場において、エネルギー価格の回復を背景に中東、アフリカ、オーストラリアなどの地域で、延期されていた石油・天然ガス関連の新規プラント建設のプロジェクトが着工されるなど回復の動きが見られましたが、国内市場においては、企業業績の悪化と国内素材・エネルギー市場の低迷を背景に大幅な設備投資抑制が継続し低調に推移しました。

当第2四半期連結累計期間における同事業の売上高は1,245億20百万円(前年同期比315億67百万円減)、営業利益は83億61百万円(前年同期比81億37百万円減)となりました。

また、当第2四半期連結会計期間における同事業の売上高は706億51百万円(前年同期比196億40百万円減)、営業利益は81億70百万円(前年同期比64億29百万円減)となりました。

計測機器事業

計測機器事業のうち半導体テストシステムの市場は、メモリ価格の回復や液晶駆動用半導体の増産などにより状況は改善しつつあるものの、半導体メーカ各社では依然として大幅な設備投資の抑制が続きました。測定器ビジネスの市場も、主要顧客である電機・自動車産業の設備投資抑制により大幅に縮小しました。フォトリクスビジネスの市場においては、海外通信キャリアの設備投資抑制を背景に通信装置メーカからの需要が低迷しました。

当第2四半期連結累計期間における同事業の売上高は133億43百万円(前年同期比108億55百万円減)、営業損失は110億95百万円(前年同期比1億49百万円損失減)となりました。

また、当第2四半期連結会計期間における同事業の売上高は76億10百万円(前年同期比50億61百万円減)、営業損失は54億55百万円(前年同期比1億36百万円損失増)となりました。

その他事業

当第2四半期連結累計期間におけるその他事業の売上高は127億92百万円(前年同期比37億12百万円減)、営業利益は3億54百万円(前年同期比6億29百万円増)となりました。

また、当第2四半期連結会計期間における売上高は78億65百万円(前年同期比24億23百万円)

減)、営業利益は5億35百万円(前年同期比 5億25百万円増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産は、前連結会計年度末との比較において、以下のとおりとなりました。

当第2四半期連結会計期間末の総資産は3,704億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ304億73百万円減少しました。現金及び預金が27億29百万円、受取手形及び売掛金が128億70百万円、たな卸資産が37億27百万円、有形固定資産が93億83百万円減少したことが主な要因です。

負債合計は2,149億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ149億59百万円減少しました。支払手形及び買掛金が46億73百万円、未払金が31億38百万円、その他流動負債が72億44百万円減少したことが主な要因です。

純資産は1,554億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ155億14百万円減少しました。利益剰余金が164億57百万円減少したことが主な要因です。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、539億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億76百万円、第1四半期連結会計期間末に比べ12億11百万円それぞれ減少しました。

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費83億67百万円、売上債権の減少154億57百万円、たな卸資産の減少35億83百万円等のプラス要因があったものの、税金等調整前四半期純損失が125億72百万円となったことから、前年同期に比べ55億74百万円収入が減少し、152億31百万円の収入となりました。

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資を抑制した結果、72億14百万円の支出となり、前年同期に比べ67億7百万円支出が減少しました。

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、コマーシャルペーパー100億円の返済等により、102億17百万円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年8月11日に公表した平成22年3月期の通期連結業績予想を以下のとおり変更いたしました。

売上高は、計測機器事業で、主にフォトリソグラフィ事業の方針の変更により減少するものの、制御事業では、海外市場の回復基調を背景に増加が見込まれるため、60億円上方修正しました。

営業損失及び経常損失は、全事業セグメントを通じての固定費の削減と制御事業での売上高の増加に伴う粗利の増加が見込まれることから、それぞれ65億円上方修正しました。

当期純損失は、第2四半期会計期間に投資有価証券評価損14億62百万円及びフォトリソグラフィ事業の固定資産の減損損失53億円45百万円等を計上したことにより、20億円下方修正しました。

(単位：百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	315,000	△9,000	△13,000	△18,000	△69.88
今回発表予想(B)	321,000	△2,500	△6,500	△20,000	△77.64
増減額(B-A)	6,000	6,500	6,500	△2,000	—
増減率(%)	1.9%	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	376,534	4,707	274	△38,446	△149.26

注) 通期連結業績予想の前提としている第3四半期以降の為替レートは、1米ドル=90円、1ユーロ=130円です。

(参考資料)

①事業の種類別セグメント 受注高 予想 (単位:億円)

事業の種類別セグメント	通期		
	前回予想	修正予想	差異
制御事業	2,580	2,650	70
計測機器事業	380	315	△65
その他事業	290	285	△5
合計	3,250	3,250	—

②事業の種類別セグメント 売上高 予想 (単位:億円)

事業の種類別セグメント	通期		
	前回予想	修正予想	差異
制御事業	2,480	2,600	120
計測機器事業	370	315	△55
その他事業	300	295	△5
合計	3,150	3,210	60

③事業の種類別セグメント 営業利益 予想 (単位:億円)

事業の種類別セグメント	通期		
	前回予想	修正予想	差異
制御事業	80	145	65
計測機器事業	△180	△185	△5
その他事業	10	15	5
合計	△90	△25	65

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法を採用しています。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングを利用する方法によっています。

② 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用していましたが、

「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しています。

この変更による、売上高、損益及びセグメント情報に与える影響は軽微です。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,257	56,987
受取手形及び売掛金	97,516	110,387
有価証券	411	—
商品及び製品	18,224	20,842
仕掛品	11,485	11,583
原材料及び貯蔵品	11,269	12,281
その他	12,722	15,280
貸倒引当金	△2,952	△2,931
流動資産合計	202,935	224,431
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	54,005	57,405
その他(純額)	38,326	44,310
有形固定資産合計	92,332	101,715
無形固定資産	29,894	29,713
投資その他の資産		
投資有価証券	33,075	31,111
その他	12,894	14,568
貸倒引当金	△645	△580
投資その他の資産合計	45,324	45,099
固定資産合計	167,550	176,528
資産合計	370,485	400,959
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,212	28,886
短期借入金	35,634	12,686
未払法人税等	1,506	1,892
賞与引当金	7,601	8,841
未払金	11,518	14,657
その他	38,918	46,163
流動負債合計	119,392	113,126
固定負債		
長期借入金	80,107	101,597
退職給付引当金	3,114	3,192
長期未払金	8,888	9,427
その他	3,489	2,606
固定負債合計	95,599	116,824
負債合計	214,991	229,950

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,401	43,401
資本剰余金	50,344	50,345
利益剰余金	80,677	97,134
自己株式	△10,979	△10,978
株主資本合計	163,443	179,902
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,481	17
年金負債調整額	△360	△384
為替換算調整勘定	△13,882	△12,311
評価・換算差額等合計	△11,761	△12,678
少数株主持分	3,811	3,783
純資産合計	155,494	171,008
負債純資産合計	370,485	400,959

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	196,790	150,655
売上原価	129,263	103,471
売上総利益	67,527	47,184
販売費及び一般管理費	62,547	49,564
営業利益又は営業損失(△)	4,979	△2,380
営業外収益		
受取利息	90	112
受取配当金	459	351
持分法による投資利益	406	308
その他	368	377
営業外収益合計	1,325	1,149
営業外費用		
支払利息	743	1,022
為替差損	93	406
その他	1,064	1,443
営業外費用合計	1,902	2,872
経常利益又は経常損失(△)	4,403	△4,102
特別利益		
固定資産売却益	21	17
投資有価証券売却益	1,335	—
前期損益修正益	—	226
その他	25	80
特別利益合計	1,382	323
特別損失		
固定資産売却損	14	0
固定資産除却損	265	421
減損損失	460	5,410
投資有価証券評価損	1,667	1,462
事業再編損	—	176
事業構造改善費用	—	621
販売用ソフトウェア評価損	—	562
その他	1,075	136
特別損失合計	3,482	8,793
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,303	△12,572
法人税、住民税及び事業税	2,159	1,420
法人税等調整額	△4,117	334
法人税等合計	△1,958	1,755
少数株主利益	472	208
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,789	△14,535

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	113,251	86,126
売上原価	73,158	57,962
売上総利益	40,093	28,163
販売費及び一般管理費	30,802	24,913
営業利益	9,290	3,250
営業外収益		
受取利息	37	23
受取配当金	110	27
持分法による投資利益	219	113
その他	207	165
営業外収益合計	575	329
営業外費用		
支払利息	370	544
為替差損	993	357
その他	567	740
営業外費用合計	1,931	1,642
経常利益	7,934	1,937
特別利益		
固定資産売却益	11	10
投資有価証券売却益	1,325	—
前期損益修正益	—	7
国庫補助金	—	42
その他	19	12
特別利益合計	1,356	73
特別損失		
固定資産売却損	7	0
固定資産除却損	137	373
減損損失	460	5,372
投資有価証券評価損	1,477	1,462
事業再編損	—	35
事業構造改善費用	—	344
販売用ソフトウェア評価損	—	562
その他	418	38
特別損失合計	2,501	8,188
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6,789	△6,176
法人税、住民税及び事業税	1,163	674
法人税等調整額	△195	754
法人税等合計	968	1,429
少数株主利益	234	147
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,585	△7,753

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,303	△12,572
減価償却費	10,310	8,367
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△262	145
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,441	△1,226
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,335	—
投資有価証券評価損益(△は益)	1,667	1,462
減損損失	—	5,410
売上債権の増減額(△は増加)	25,337	15,457
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,086	3,583
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,289	△4,090
未払金の増減額(△は減少)	△2,102	△1,141
その他	2,416	1,204
小計	22,517	16,600
利息及び配当金の受取額	1,642	1,430
利息の支払額	△722	△969
法人税等の支払額	△2,632	△1,830
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,805	15,231
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,106	△1,603
定期預金の払戻による収入	2,507	1,072
有形固定資産の取得による支出	△7,986	△2,700
有形固定資産の売却による収入	70	53
無形固定資産の取得による支出	△6,984	△5,095
投資有価証券の取得による支出	△2,470	△12
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,307	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△775	—
事業譲渡による収入	1,011	—
その他	503	1,070
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,922	△7,214
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	913	△551
コマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	△6,000	△10,000
長期借入れによる収入	—	2,603
配当金の支払額	△2,057	△2,059
その他	△602	△210
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,747	△10,217
現金及び現金同等物に係る換算差額	△173	△807
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,036	△3,008
現金及び現金同等物の期首残高	30,209	56,833
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	131
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,172	53,957

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

		前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)		対前年同期比
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	増減 (百万円)
制御事業	売上高	90,296		70,651		△19,645
	外部顧客に対する売上高	90,291	79.7	70,651	82.0	△19,640
	セグメント間の内部売上高	5		0		△5
	営業費用	75,696		62,480		△13,216
	営業利益	14,599	157.1	8,170	251.4	△6,429
計測機器事業	売上高	12,671		7,610		△5,061
	外部顧客に対する売上高	12,671	11.2	7,610	8.9	△5,061
	セグメント間の内部売上高	—		—		—
	営業費用	17,990		13,065		△4,925
	営業損失	△5,319	△57.2	△5,455	△167.8	△136
その他事業	売上高	10,288		7,865		△2,423
	外部顧客に対する売上高	10,288	9.1	7,865	9.1	△2,423
	セグメント間の内部売上高	—		—		—
	営業費用	10,279		7,330		△2,948
	営業利益	10	0.1	535	16.4	525
消去又は全社	売上高	(5)		(0)		
	外部顧客に対する売上高	—		—		
	セグメント間の内部売上高	(5)		(0)		
	営業費用	(5)		(0)		
	営業利益	—		—		
連結	売上高	113,251		86,126		△27,125
	外部顧客に対する売上高	113,251	100.0	86,126	100.0	△27,125
	セグメント間の内部売上高	—		—		—
	営業費用	103,960		82,875		△21,085
	営業利益	9,290	100.0	3,250	100.0	△6,040

		前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		対前年同期比
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	増減 (百万円)
制御事業	売上高	156,103		124,520		△31,583
	外部顧客に対する売上高	156,087	79.3	124,520	82.6	△31,567
	セグメント間の内部売上高	16		0		△16
	営業費用	139,604		116,159		△23,445
	営業利益	16,498	331.3	8,361	—	△8,137
計測機器事業	売上高	24,198		13,343		△10,855
	外部顧客に対する売上高	24,198	12.3	13,343	8.9	△10,855
	セグメント間の内部売上高	—		—		—
	営業費用	35,442		24,438		△11,004
	営業損失	△11,244	△225.8	△11,095	—	149
その他事業	売上高	16,504		12,792		△3,712
	外部顧客に対する売上高	16,504	8.4	12,792	8.5	△3,712
	セグメント間の内部売上高	—		—		—
	営業費用	16,780		12,439		△4,341
	営業利益又は営業損失	△275	△5.5	354	—	629
消去又は全社	売上高	(16)		(0)		
	外部顧客に対する売上高	—		—		
	セグメント間の内部売上高	(16)		(0)		
	営業費用	(16)		(0)		
	営業利益	—		—		
連結	売上高	196,790		150,655		△46,134
	外部顧客に対する売上高	196,790	100.0	150,655	100.0	△46,134
	セグメント間の内部売上高	—		—		—
	営業費用	191,810		153,036		△38,774
	営業利益又は営業損失	4,979	100.0	△2,380	—	△7,359

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分の方法は、製品の系列、市場の類似性及び当社グループの損益集計区分を考慮し行っています。

2. これら事業区分に属する主要製品は次のとおりです。

事業区分	主要製品
制御事業	生産制御システム、流量計、差圧・圧力伝送器、プロセス分析計、プログラマブルコントローラ等
計測機器事業	半導体テストシステム、波形測定器、光通信関連測定器、信号発生器、電力・温度・圧力測定器、光通信モジュール及びサブシステム、共焦点スキャナ等
その他事業	航空機用計器、航海関連機器、気象・水文計測器等

3. 当社は、平成21年4月1日付で組織変更を行い、通信・測定器事業部、アドバンスト・ステージ事業部、ライフサイエンス事業部、フォトニクス事業部をひとつの組織に統合しました。

これにより、従来「新事業その他」に含めていた、アドバンスト・ステージビジネス、ライフサイエンスビジネス、フォトニクスビジネスについて、第1四半期連結会計期間より、事業区分を「計測機器事業」に含めています。これにより、従来「新事業その他」としていた名称を「その他事業」へと変更しました。

なお、上記のセグメント情報は、変更後の事業区分により記載しています。

[所在地別セグメント情報]

		前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)		対前年同期比
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	増減 (百万円)
日本	売上高	74,996		55,274		△19,721
	外部顧客に対する売上高	57,575	50.8	44,435	51.6	△13,140
	セグメント間の内部売上高	17,420		10,839		△6,581
	営業費用	70,251		55,789		△14,461
	営業利益又は営業損失	4,744	51.2	△515	△15.8	△5,259
アジア	売上高	31,021		22,298		△8,723
	外部顧客に対する売上高	23,075	20.4	17,457	20.3	△5,617
	セグメント間の内部売上高	7,946		4,840		△3,105
	営業費用	28,627		20,377		△8,249
	営業利益	2,394	25.8	1,920	59.1	△474
欧州	売上高	13,627		11,476		△2,151
	外部顧客に対する売上高	11,726	10.3	9,861	11.4	△1,865
	セグメント間の内部売上高	1,901		1,615		△285
	営業費用	12,916		10,919		△1,997
	営業利益	711	7.7	557	17.1	△153
北米	売上高	8,861		5,863		△2,998
	外部顧客に対する売上高	8,581	7.6	5,507	6.4	△3,074
	セグメント間の内部売上高	279		355		76
	営業費用	8,635		5,897		△2,738
	営業利益又は営業損失	225	2.5	△34	△1.0	△259
中東	売上高	4,994		3,853		△1,140
	外部顧客に対する売上高	4,831	4.3	3,666	4.3	△1,165
	セグメント間の内部売上高	163		187		24
	営業費用	4,166		3,147		△1,018
	営業利益	827	8.9	705	21.7	△122
その他	売上高	7,489		5,218		△2,271
	外部顧客に対する売上高	7,461	6.6	5,198	6.0	△2,262
	セグメント間の内部売上高	28		19		△8
	営業費用	7,130		4,963		△2,167
	営業利益	358	3.9	254	7.8	△104
消去又は全社	売上高	(27,739)		(17,857)		
	外部顧客に対する売上高	—		—		
	セグメント間の内部売上高	(27,739)		(17,857)		
	営業費用	(27,767)		(18,219)		
	営業利益	28	0.0	361	11.1	
連結	売上高	113,251		86,126		△27,125
	外部顧客に対する売上高	113,251	100.0	86,126	100.0	△27,125
	セグメント間の内部売上高	—		—		—
	営業費用	103,960		82,875		△21,085
	営業利益	9,290	100.0	3,250	100.0	△6,040

		前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		対前年同期比
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	増減 (百万円)
日本	売上高	122,926		90,936		△31,990
	外部顧客に対する売上高	93,244	47.4	70,283	46.6	△22,961
	セグメント間の内部売上高	29,681		20,652		△9,028
	営業費用	125,873		99,009		△26,863
	営業損失	△2,946	△59.1	△8,073	—	△5,126
アジア	売上高	55,668		42,083		△13,584
	外部顧客に対する売上高	41,792	21.2	33,113	22.0	△8,679
	セグメント間の内部売上高	13,875		8,970		△4,905
	営業費用	51,700		38,774		△12,925
	営業利益	3,968	79.7	3,309	—	△658
欧州	売上高	27,117		22,438		△4,678
	外部顧客に対する売上高	23,858	12.1	19,590	13.0	△4,267
	セグメント間の内部売上高	3,259		2,847		△411
	営業費用	25,754		21,662		△4,092
	営業利益	1,362	27.4	776	—	△586
北米	売上高	16,662		10,904		△5,758
	外部顧客に対する売上高	16,070	8.2	10,326	6.9	△5,744
	セグメント間の内部売上高	591		577		△14
	営業費用	16,317		11,441		△4,875
	営業利益又は営業損失	345	6.9	△537	—	△882
中東	売上高	9,252		7,943		△1,309
	外部顧客に対する売上高	8,856	4.5	7,577	5.0	△1,278
	セグメント間の内部売上高	396		365		△30
	営業費用	7,788		6,641		△1,147
	営業利益	1,463	29.4	1,301	—	△162
その他	売上高	13,060		9,828		△3,232
	外部顧客に対する売上高	12,968	6.6	9,763	6.5	△3,204
	セグメント間の内部売上高	92		64		△28
	営業費用	12,400		9,392		△3,008
	営業利益	659	13.2	435	—	△224
消去又は は全社	売上高	(47,897)		(33,478)		
	外部顧客に対する売上高	—		—		
	セグメント間の内部売上高	(47,897)		(33,478)		
	営業費用	(48,023)		(33,886)		
	営業利益	126	2.5	407	—	
連結	売上高	196,790		150,655		△46,134
	外部顧客に対する売上高	196,790	100.0	150,655	100.0	△46,134
	セグメント間の内部売上高	—		—		—
	営業費用	191,810		153,036		△38,774
	営業利益又は営業損失	4,979	100.0	△2,380	—	△7,359

(注) 1. 国又は地域は、地理的接近度により区分しています。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりです。

- (1) アジア 中国、シンガポール、韓国、インド等
- (2) 欧州 オランダ、フランス、イギリス、ドイツ等
- (3) 北米 米国、カナダ
- (4) 中東 パーレーン、サウジアラビア等
- (5) その他 ロシア、ブラジル、オーストラリア等

3. 第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため、中東を別掲記載しています。
 なお、上記のセグメント情報は、変更後の区分により記載しています。

[海外売上高]

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)		当第2半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)		対前年同期比 増減金額 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
アジア	23,454	20.7	19,254	22.4	△4,200
欧州	10,951	9.7	8,830	10.3	△2,120
北米	8,597	7.6	5,616	6.5	△2,980
中東	7,848	6.9	5,360	6.2	△2,487
その他	9,368	8.3	7,181	8.3	△2,187
海外売上高合計	60,219	53.2	46,242	53.7	△13,977
連結売上高	113,251	—	86,126	—	△27,125

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)		対前年同期比 増減金額 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
アジア	45,972	23.4	35,431	23.5	△10,540
欧州	20,429	10.4	16,846	11.2	△3,582
北米	15,653	7.9	9,936	6.6	△5,716
中東	14,867	7.6	12,502	8.3	△2,364
その他	16,933	8.6	13,335	8.9	△3,598
海外売上高合計	113,856	57.9	88,053	58.5	△25,803
連結売上高	196,790	—	150,655	—	△46,134

- (注) 1. 国又は地域は、地理的接近度により区分しています。
 2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりです。
 (1) アジア 中国、シンガポール、韓国、インド等
 (2) 欧州 オランダ、フランス、イギリス、ドイツ等
 (3) 北米 米国、カナダ
 (4) 中東 パーレーン、サウジアラビア等
 (5) その他 ロシア、ブラジル、オーストラリア等
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。
 4. 前第3四半期連結会計期間より、重要性が増したため、中東を別掲記載しています。
 なお、上記のセグメント情報は、変更後の区分により記載しています。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
 該当事項はありません。

平成21年11月10日
横河電機株式会社

平成22年3月期 第2四半期連結決算情報

(単位：百万円)

	H20/9		H21/9		対前年同期比	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	196,790	-	150,655	-	△46,134	-
営業利益	4,979	2.5%	△2,380	△1.6%	△7,359	△4.1%
経常利益	4,403	2.2%	△4,102	△2.7%	△8,505	△4.9%
当期純利益	3,789	1.9%	△14,535	△9.6%	△18,325	△11.5%
総資産	430,276		370,485		△59,790	
純資産	225,395		155,494		△69,901	
自己資本当期純利益率	1.7%		△9.1%		△10.8%	
1株当たり当期純利益	14.71円		△56.43円		△71.14円	
1株当たり純資産	857.99円		588.87円		△269.12円	
設備投資	15,218		6,036		△9,181	
減価償却費	10,310		8,367		△1,942	
研究開発費	19,295		14,860		△4,434	
期中平均為替レート						
米ドル	106.23円		94.78円		△11.45円	
ユーロ	162.12円		133.21円		△28.91円	

第1四半期連結会計期間から事業の種類別セグメントを変更しています。

新セグメントにおける比較は以下のとおりです。

事業の種類別セグメント 受注高

(単位：百万円)

	H20/9	H21/9	H22/3 予想
制御事業	174,679	131,332	265,000
計測機器事業	25,320	12,732	31,500
その他事業	15,664	10,673	28,500
合計	215,663	154,737	325,000

事業の種類別セグメント 売上高

(単位：百万円)

	H20/9	H21/9	H22/3 予想
制御事業	156,087	124,520	260,000
計測機器事業	24,198	13,343	31,500
その他事業	16,504	12,792	29,500
合計	196,790	150,655	321,000

事業の種類別セグメント 営業利益

(単位：百万円)

	H20/9	H21/9	H22/3 予想
制御事業	16,498	8,361	14,500
計測機器事業	△11,244	△11,095	△18,500
その他事業	△275	354	1,500
合計	4,979	△2,380	△2,500

(ご参考) 旧セグメントにおける比較は以下のとおりです。

事業の種類別セグメント 受注高

(単位：百万円)

	H20/9	H21/9
制 御 事 業	174,679	131,332
計 測 機 器 事 業	20,675	11,575
新 事 業 そ の 他	20,309	11,830
合 計	215,663	154,737

事業の種類別セグメント 売上高

(単位：百万円)

	H20/9	H21/9
制 御 事 業	156,087	124,520
計 測 機 器 事 業	21,027	11,846
新 事 業 そ の 他	19,676	14,289
合 計	196,790	150,655

事業の種類別セグメント 営業利益

(単位：百万円)

	H20/9	H21/9
制 御 事 業	16,498	8,361
計 測 機 器 事 業	△5,549	△6,254
新 事 業 そ の 他	△5,970	△4,487
合 計	4,979	△2,380